

第1期東海村スポーツ推進計画の総括について

資料4-2

次の2段階の評価により、第1期東海村スポーツ推進計画の総括を行うものとする。

①下表により数値目標、達成指標により評価する。なお、算出方法を考慮し、R5年度中に評価する。

②各基本目標及び施策に紐づく主な取組の中から代表的な事業等における取り組み状況や今後の展開等について、令和4年度末現在の状況で取りまとめる。

計画の基本的な方針

数値目標		目標値	策定時	総括時
村内成人の週1回以上のスポーツ実施率		60.0%	36.5%	
算出方法	平成29年度の東海村スポーツ推進計画策定時に実施したアンケート調査結果			

基本目標1 子どもがスポーツを楽しむことができる

達成指標		策定時	総括時
放課後や休日に、運動部やスポーツクラブ以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする児童・生徒の増加	小5男子	81.1%	
	小5女子	76.5%	
	中2男子	69.4%	
	中2女子	48.4%	
算出方法	スポーツ庁が毎年実施する「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果		
施策		主な取組	
1-①	遊びを通したスポーツ習慣づくり	小学生対象のニュースポーツ体験教室の開催	
		未就学児を対象とした「アクティブ・チャイルド・プログラム」の実施	
		子ども向け運動プログラムの普及を目的とした保護者・幼稚園教諭・保育士等を対象とする講習会等の開催	
1-②	親子でのスポーツ機会の充実	親子参加型の各種スポーツ教室の開催	
		総合体育大会等における親子参加種目の新設	
		親子スポーツdayの検討	
1-③	学校におけるスポーツ活動への支援	「いばらきスクールサポート事業」等の外部講師の活用	
		「地域スポーツ指導者学校派遣事業」の拡充	
		トップアスリート等による出前授業、運動部活動技術指導の実施	
		スポーツ関係団体との連携による運動部活動のない種目への活動支援	

基本目標2 多くの人がスポーツに親しむことができる

達成指標		策定時	総括時
余暇時間におけるスポーツ実施率の増加□		13.8%	
きっかけがないためにスポーツを行っていない人の減少□		29.7%	
スポーツボランティア経験者・希望者の増加□		17.7%	
算出方法	平成29年度の東海村スポーツ推進計画策定時に実施したアンケート調査結果		

施策		主な取組
2-①	誰でもスポーツを楽しめるきっかけづくり	総合体育大会の開催日に合わせたニュースポーツ教室の開催
		妊婦、子育て中の母親、高齢者、障がい者等を対象としたスポーツ教室の開催
		阿漕ヶ浦公園やコミセンを会場とした定期的なスポーツイベントの実施
		スポーツ施設へのインストラクター等の配置
		プロスポーツ応援観戦ツアー等の開催
2-②	多様なスポーツ人材の育成・確保	実技指導者の指導力向上研修会等の開催
		「レクリエーションインストラクター」養成制度の創設
		2019年茨城国体を契機としたスポーツボランティア登録制度の新設
		スポーツ大会出場助成金制度等の活用促進
2-③	スポーツ活動団体への支援	「スポーツ少年団体体験教室(スポ少フェス)」の開催
		スポーツ関係団体を対象としたスポーツ施設等の事前予約制度の拡充
		競技レベル・年代に応じたスポーツ活動団体育成の仕組みづくりの検討

基本目標3 まちづくりにつながるスポーツ環境の基盤をつくる

達成指標		策定時	総括時
スポーツに関心がある人の増加		75.7%	
算出方法	平成29年度の東海村スポーツ推進計画策定時に実施したアンケート調査結果		
施策		主な取組	
3-①	いつでもスポーツができる施設環境の整備	少年野球の利用を見据えた久慈川河川敷ソフトボール場の改修	
		村内事業所所有のスポーツ施設の活用に向けた協議・検討	
		久慈川河川敷ニュースポーツ広場の整備	
		阿漕ヶ浦公園スポーツ関連施設及び新たなスポーツ施設の整備の検討	
3-②	スポーツ関連情報の収集・発信	スポーツ情報ポータルサイトの構築	
		「スポーツレポーター」制度の導入	
		スポーツ年間行事カレンダー等の発行	
3-③	スポーツを通じた多様な連携によるまちづくりの展開	庁内の健康増進・子育て・観光セクションと連携した事業の実施	
		東海まつり、環境フェス等のイベントでのスポーツ体験教室の実施	
		高齢福祉と連携したレクリエーション教室の開催	
		障がい福祉と連携した障がい者と健常者の合同スポーツイベントの実施	
		「“スポーツのまち”東海村」を目指した機運の醸成	